

叙勲の受章おめでとうございます

春の叙勲・危険業務従事者叙勲が内閣府から発表されました。受章の榮譽を受けられた方を紹介します。

◆瑞宝双光章
梅井 隆男さん

元 真壁小学校校長
(70歳・大泉地区)



梅井さんは昭和58年4月に新治小学校教諭として着任以来、鳥羽小学校校長、県西教育事務所所長、真壁小学校校長などを歴任されました。また、平成26年6月から令和2年3月まで、市教育委員会教育長に就任され、市の教育行政に尽力されました。同氏は「この度の受章は、教育関係者並びに多くの皆さまの温かいご指導・ご支援の賜と心から感謝しております」と受章の喜びを話していました。

◆瑞宝単光章
仁平 達夫さん

元 茨城県警警部
(73歳・元岩瀬地区)



仁平さんは昭和45年4月に警察学校に入学後、下妻署、鹿島署、交通部運転免許課、水戸署、真壁署、つくば中央署、交通部運転免許試験課などの所属を経て、平成19年3月の退職まで、地域の安全と社会秩序の維持・犯罪防止に尽力されました。同氏は「叙勲の栄に浴し、大変光栄に存じます。これもひとえに、警察関係者の皆さまのご指導と家族の支えの賜と感謝しております」と受章の喜びを話していました。

市民の意見を市政に届ける

市政モニター会議開催

7月5日、大和ふれあいセンター「シトラス」で、市政モニター会議が開催されました。

市政モニターは、行政への既成の概念にとらわれない、自由で清新な意見を聴くために毎年設置されています。モニターは、公募のほか地区の推薦を受けた方から市内在住などの要件に合う方を選定し、市長が委嘱します。

今年度は、30代から70代の男女計23名の方が市政モニターに委嘱されました。



意見を述べる市政モニター



市政モニターと意見交換を行う大塚市長

委嘱後に対話形式で行われた会議では、大塚市長や稲川教育長ほか、各部局長とモニターが直接意見を交わしました。

モニターからは、児童の通学路や学校の設備などの教育分野、空き家対策、少子化やタクシード成券に関する話題など、多岐にわたる意見が出されました。

市では出された意見を受けとめ、市政への反映を検討し、今後にいかしていきます。

認定こども園真壁保育園 子育て支援センター

桜川市真壁町山尾783

☎0296-48-6604 未就園児親子対象(祖父母可)

有料広告
募集中!

S

さくらがわ public relations
sakuragawa

— 広報さくらがわ —

■サイズ	1 枠 45mm×85mm、2 枠 45mm×172mm
■掲載料	1 枠 10,000 円、2 枠 20,000 円
(月額)	※連続掲載で割引制度があります。
■問合せ先	秘書広報課 ☎58-5111・75-3111 内線1268